

退職により一括徴収へ変更する場合

記載例

給与支払報告書
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

*市処理欄	入力済	年度							
	入力済	年度							
普徴	転勤	一括	1 現年度	2 新年度	3 両年度				

(1) 異動があった場合は、すみやかに提出してください。

異動した納税義務者の氏名を記入してください。

平成29年11月20日 西海市長宛	給与支払者 (特別徴収義務者) 西海 花子	所在地 〒857-0000 西海市〇〇町〇-〇-〇	郵便番号 857-0000	特別徴収義務者指定番号 8XXXXXX	個人番号 5
フリガナ サイカイ ハナコ	フリガナ カブ サイカイショウカイ	フリガナ カブ サイカイショウカイ	フリガナ カブ サイカイショウカイ	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号 西海 一郎 0959-XX-XXXX	係氏名 西海 一郎
氏名 西海 花子 (旧姓 大島)	代表者の職氏名印 代表取締役 西海 太郎	代表者の職氏名印 代表取締役 西海 太郎	代表者の職氏名印 代表取締役 西海 太郎	代表者の職氏名印 代表取締役 西海 太郎	代表者の職氏名印 代表取締役 西海 太郎
1月1日現在の住所 西海市△△町△-△-△	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 48,000	(イ) 徴収済月 6月分	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 28,000	異動年月日 29.11.15	異動事由 1.退職 2.転勤 3.休職 4.長 5.死 6.会社解散 7.住所異動 8.
給与の支払を受けなくなった後の住所 西海市□□町□-□-□	10月分まで				備考 下段届出書(3)は新勤務先で記載してください。 一括徴収した税額は11月分まで納入します(12月10日納期限)

該当する2に○を付けてください。
未徴収税額を一括して特別徴収で納入することになります。

一括徴収した税額を納入する月を、必ず記載してください。

異動届出書提出時の住所が、特別徴収税額通知書の住所と異なる場合、記入してください。
(特に会社の寮を出られた場合は確認をお願いします。)

(2) 給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由 1.異動が平成27年12月31日までで、申出があったため(11月1日申出) 2.異動が平成28年1月1日以後で特別徴収の継続の希望がないため	異動者印 西海	給与又は退職手当等の支払予定日 11.25	一括徴収予定額 28,000	1月1日から4月30日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています(法321-5)。	相続人代表 (死亡退職の場合のみ記入) 住所 氏名 (続柄)	1月1日以後退職時までの給与支払金額 1,897,000	退職手当等の支払金額 4,000,000
一括徴収できない理由 (○印を付けてください) 1.5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため 又は未徴収税額より少ないため 2.その他理由			28,000			控除社会保険料 148,000	勤続年数 5

1月1日から退職時までの給与(賞与)等支払額合計と、控除した社会保険料の額を記入してください。

退職手当の支払がある場合は、退職手当等の源泉徴収票を必ず送付してください。その金額を記入してください。

(3) 転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 月分から徴収し納入する。	給与支払者 (特別徴収義務者)	所在地	郵便番号	特別徴収義務者指定番号	新規
	フリガナ	フリガナ	フリガナ	連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	
	代表者の職氏名印	代表者の職氏名印	代表者の職氏名印	特別徴収に係る納入書の送付	必要・不要

特別徴収税額通知書に記入された年税額を記入してください。

異動までの徴収済月分および徴収済額を記入してください。一括納入月分の前月分までが、徴収済月・徴収済額となります。

一括納入税額を記入してください。

該当する事由に、○をつけてください。